

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月11日
 横浜地方裁判所横須賀支部
 裁判所書記官 黒 澤 愛 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 7月 2日 午前 9時00分から 令和 8年 7月 9日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月16日 午前10時00分 場 所 横浜地方裁判所横須賀支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 8月 6日 午前10時00分 場 所 横浜地方裁判所横須賀支部
特別売却 実施期間	令和 8年 7月24日 午前10時00分から 令和 8年 7月24日 午後 0時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月11日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 横須賀市馬堀海岸四丁目1番地6
建物の名称 西武郊外マンションマボリシーハイツ13号棟

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 馬堀海岸四丁目1番6の49
建物の名称 13-505
種 類 居宅
構 造 鉄筋コンクリート造1階建
床 面 積 5階部分 76.11平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番2
地 目 宅地
地 積 15773.19平方メートル

土地の符号 2
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番3
地 目 宅地
地 積 16682.63平方メートル

土地の符号 3
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番5
地 目 宅地
地 積 2976.55平方メートル



物 件 目 録

土地の符号 4
 所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番6
 地 目 宅地
 地 積 12431.16平方メートル
 土地の符号 5
 所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目9番2
 地 目 宅地
 地 積 486.26平方メートル
 土地の符号 6
 所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目9番5
 地 目 宅地
 地 積 73.49平方メートル
 土地の符号 7
 所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番4
 地 目 宅地
 地 積 2286.40平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1・2・3・4・5・6
 敷地権の種類 所有権
 敷地権の割合 5万分の115
 土地の符号 7
 敷地権の種類 所有権



物 件 目 録

敷地権の割合 596分の1



物 件 明 細 書

令和 7年 9月 5日

横浜地方裁判所横須賀支部

裁判所書記官 西 口 晶 水

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 横須賀市馬堀海岸四丁目1番地6
建物の名称 西武郊外マンションマボリシーハイツ13号棟

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 馬堀海岸四丁目1番6の49
建物の名称 13-505
種 類 居宅
構 造 鉄筋コンクリート造1階建
床 面 積 5階部分 76.11平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番2
地 目 宅地
地 積 15773.19平方メートル

土地の符号 2
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番3
地 目 宅地
地 積 16682.63平方メートル

土地の符号 3
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番5
地 目 宅地
地 積 2976.55平方メートル



物 件 目 録

土地の符号 4
 所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番6
 地 目 宅地
 地 積 12431.16平方メートル
 土地の符号 5
 所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目9番2
 地 目 宅地
 地 積 486.26平方メートル
 土地の符号 6
 所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目9番5
 地 目 宅地
 地 積 73.49平方メートル
 土地の符号 7
 所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番4
 地 目 宅地
 地 積 2286.40平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1・2・3・4・5・6

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5万分の115

土地の符号 7

敷地権の種類 所有権



物 件 目 録

敷地権の割合 596分の1



令和 7年(ケ)第 12号
令和 7年 4月 9日受理
令和 7年 5月 19日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所横須賀支部

執行官 野村 剛

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 横須賀市馬堀海岸四丁目1番地6

建物の名称 西武郊外マンションマボリシーハイツ13号棟

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 馬堀海岸四丁目1番6の49

建物の名称 13-505

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 5階部分 76.11平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番2

地 目 宅地

地 積 15773.19平方メートル

土地の符号 2

所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番3

地 目 宅地

地 積 16682.63平方メートル

土地の符号 3

所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番5

地 目 宅地

地 積 2976.55平方メートル



物 件 目 録

土地の符号 4
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番6
地 目 宅地
地 積 12431.16平方メートル
土地の符号 5
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目9番2
地 目 宅地
地 積 486.26平方メートル
土地の符号 6
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目9番5
地 目 宅地
地 積 73.49平方メートル
土地の符号 7
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番4
地 目 宅地
地 積 2286.40平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1・2・3・4・5・6

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5万分の115

土地の符号 7

敷地権の種類 所有権



物 件 目 録

敷地権の割合 596分の1



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	神奈川県横須賀市馬堀海岸四丁目1番13-505号	
建物	物件1	
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点異なる (<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類： <input type="checkbox"/> 構造： <input type="checkbox"/> 床面積：	
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <ul style="list-style-type: none"> 種類： 構造： 床面積： 	
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり	
管理費等の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 回答書のとおり 管理費 円 修繕積立金 円 円 円	令和 年 月 日現在 <input type="checkbox"/> 滞納はない <input type="checkbox"/> 滞納がある 年 月分～ 年 月分 計 円 <input type="checkbox"/> 不明
管理費等照会先	株式会社東急コミュニティー	
その他の事項		
敷地権	符号1～7	
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地 (符号1～7) <input type="checkbox"/> 公衆用道路 (符号) <input type="checkbox"/> (符号)	
形状	<input checked="" type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面 (各階平面図) のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>	
敷地権の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 所有権 (符号1～7) <input type="checkbox"/> 地上権 (符号) <input type="checkbox"/> 賃借権 (符号) <input type="checkbox"/> (符号)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <ul style="list-style-type: none"> 地方裁判所 支部 平成 年 () 第 号 保管開始日 平成 年 月 日 	
敷地権以外の土地 (目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
土地建物の位置関係	<input checked="" type="checkbox"/> 建物図面 (各階平面図) のとおり (ただし符号4土地との位置関係)	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

令和7年(ケ)第12号

担当執行官 野村 剛

回 答 書

1 管理費等の額及び滞納額は次のとおりです(別紙使用可)。

※管理規約、集会決議等で、区分所有法により特定承継人行使できる債権とされたものを記載してください。

□令和7年3月31日現在

□管理費	□月額	8470 円	□滞納額	0 円
□修繕積立金	□月額	12750 円	□滞納額	0 円
□ 駐車場 使用料	□月額	7000 円	□滞納額	0 円
□物置使用料	□月額	1500 円	□滞納額	0 円
□滞納期間	平成・令和	年 月分	～平成・令和	年 月分
□損害金	□年	%	□金額	円

2 上記1以外の特定承継人行使できない債権で、徴収されている費用は次のとおりです。

□	□月額	円	□滞納額	円
□	□月額	円	□滞納額	円

3 管理費、修繕積立金以外について、特定承継人行使できる債権であることを定めた次の資料(コピー)を提出する。

※管理規約は、表紙及び該当部分のみで結構です。

□管理規約 □議事録 □

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (所有者)	<p>1 本件建物には私と私の家族が住んでいます。</p> <p>2 本件建物を本店所在地としている債務者会社は私が代表者です。現在ここで営業などしておらず、個人の住居として使用しています。 (令和7年4月16日電話聴取)</p> <p>3 本件建物は、入居前にリフォームがされていました。</p> <p>4 駐車場やトランクルームは各部屋に付いてくるものでなく、借りて使用しています。</p> <p>5 本件建物に雨漏りなどの不具合はありません。</p> <p>6 本件建物内で犬や猫は飼っていません。 (令和7年5月9日聴取)</p>

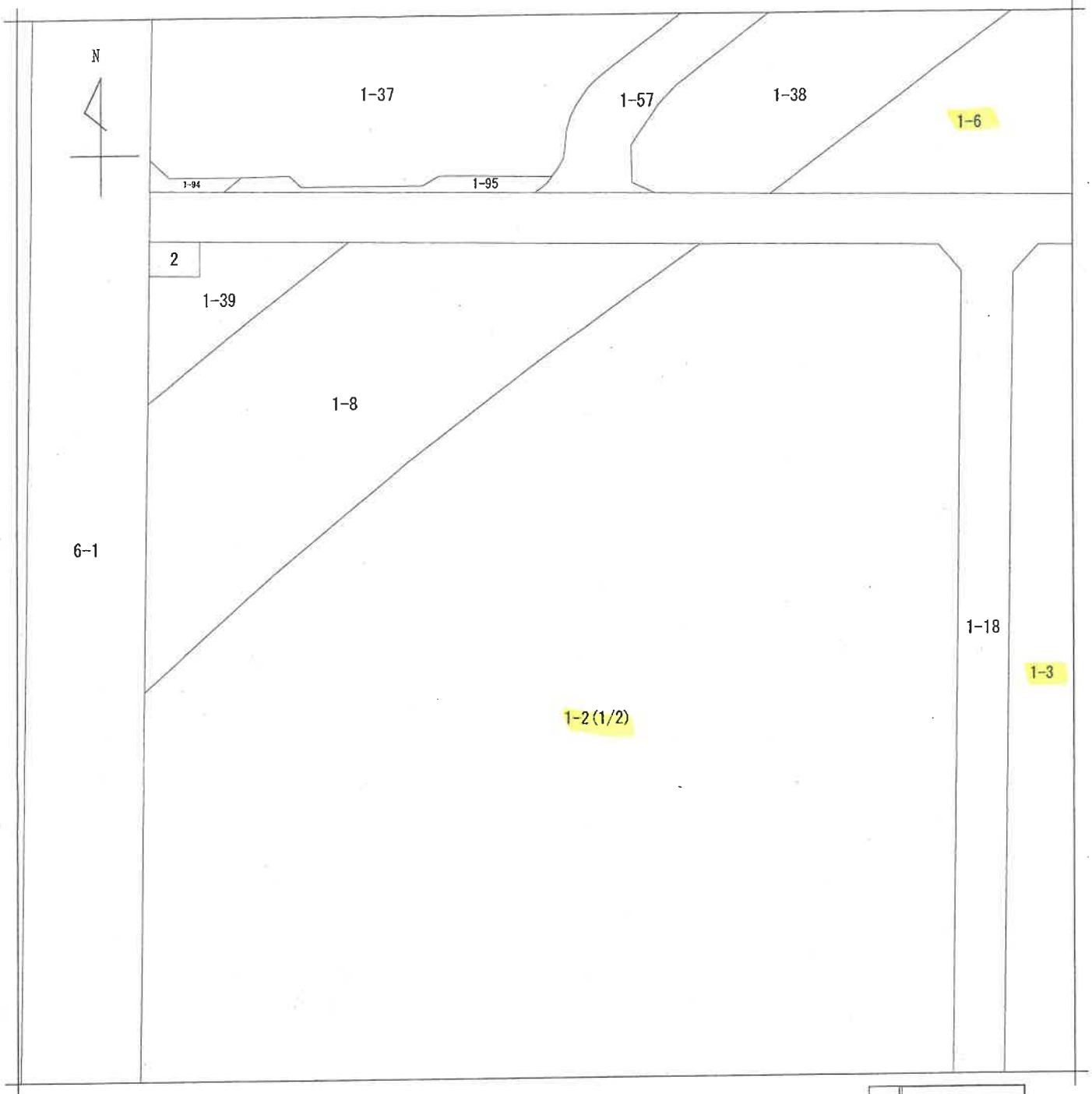
執行官の意見
<p>■ 1 受命物件の状況および占有関係は、関係人の陳述および立入調査の結果により、前記記載のとおりと認めた。</p> <p>2 評価人の調査によると本件建物の存する一棟の建物の敷地である符号4土地は、南側、南東側、南西側、東側でそれぞれ市道に接しており、現況もそれぞれ公衆用道路に接している。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年4月9日(水) 16:07-16:08	横浜地方法務局横須賀支局	登記事項証明書等交付申請
令和7年4月10日(木) 11:07-11:32	目的物件所在地	外観調査 写真撮影 不在通知書投函
令和7年4月15日(火) :-:	書目初回 (FAX)	管理会社へ管理費等照会
令和7年4月16日(水) 16:20-16:23 16:30-16:32	電話聴取	所有者から事情聴取
令和7年5月9日(金) 8:47-9:25	目的物件所在地	所有者と面談・事情聴取 外観調査 立入調査 写真撮影 [評価人同行]
令和年月日() :-:		
令和年月日() :-:		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 _____ を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

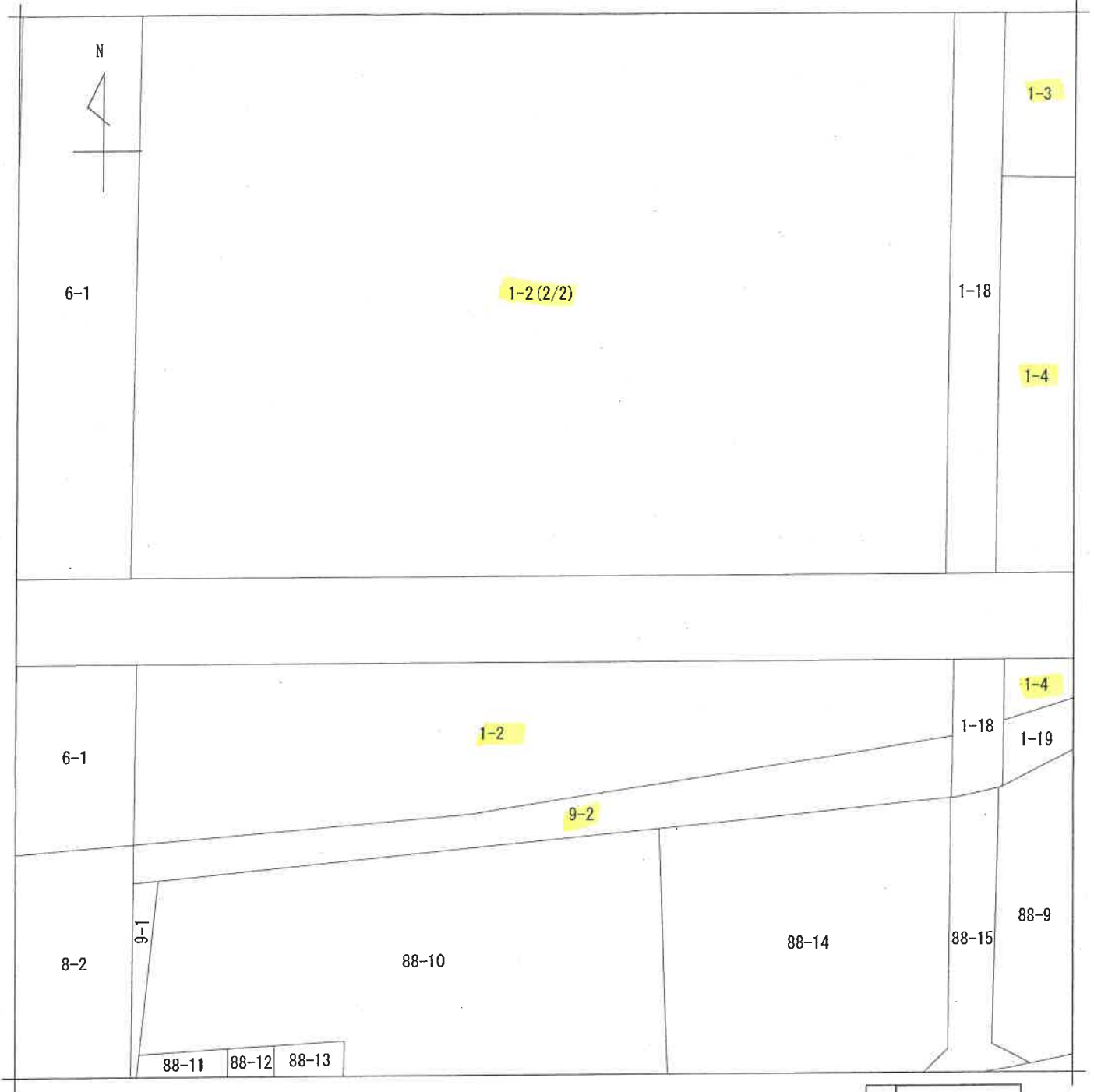
本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。



地番
区域見出
馬城海岸4丁目

請求 部分	所在	横須賀市馬城海岸四丁目				地番	1番2		
出力 縮尺	1/500	精度 区分	座標系 番号又 は記号	分類	地図に準ずる図面			種類	その他
作・成 年月日				備付 年月日 (原図)				補記 事項	

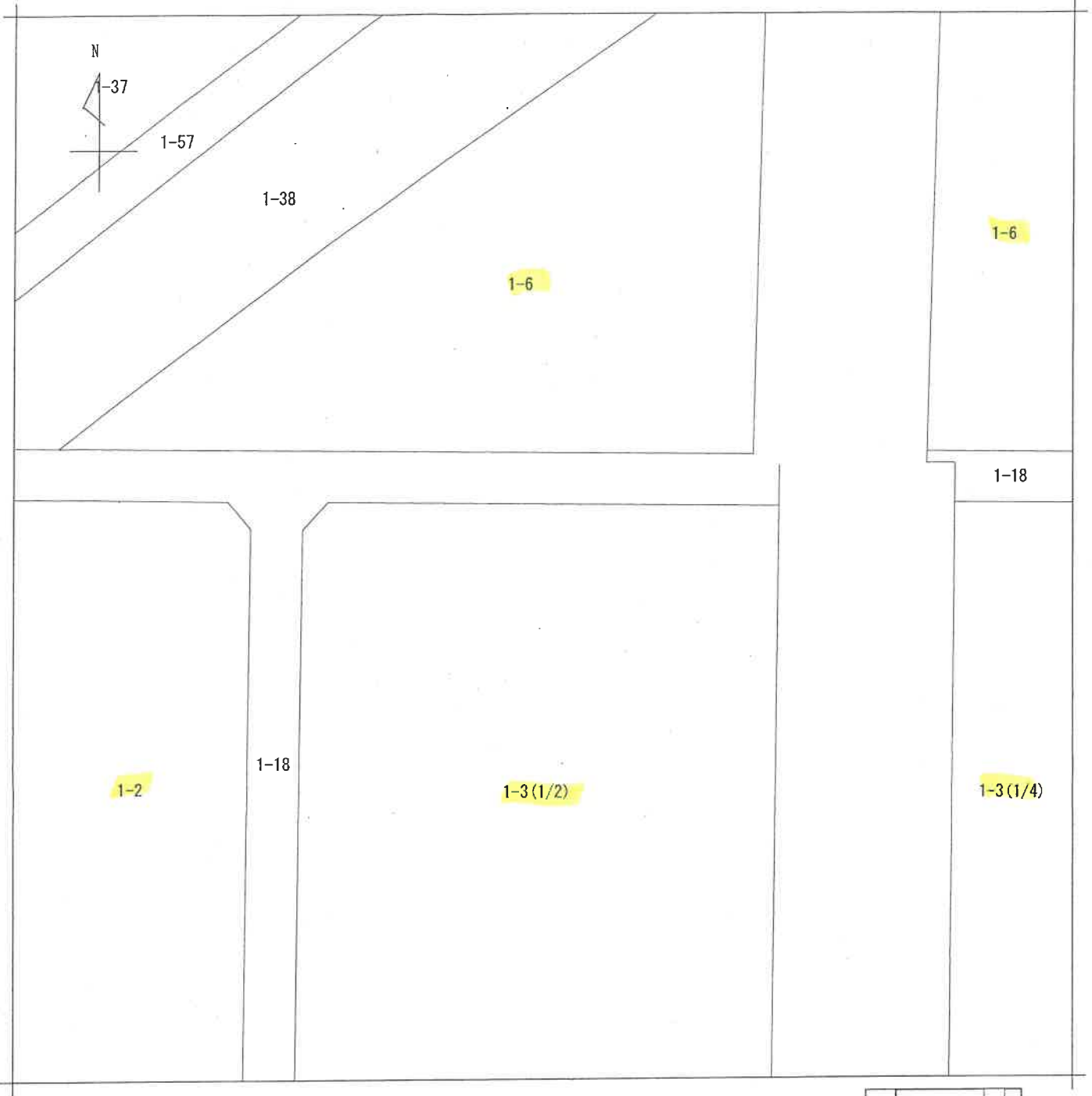
本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。



地番 区域 見出	馬堀海岸4丁目
	馬堀海岸4丁目

請求部	所在	横須賀市馬堀海岸四丁目			地番	1番2		
出力縮	1/500	精度分	座標系 番号又 は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	その他
作成年月日				備付年月日 (原図)			補記事項	

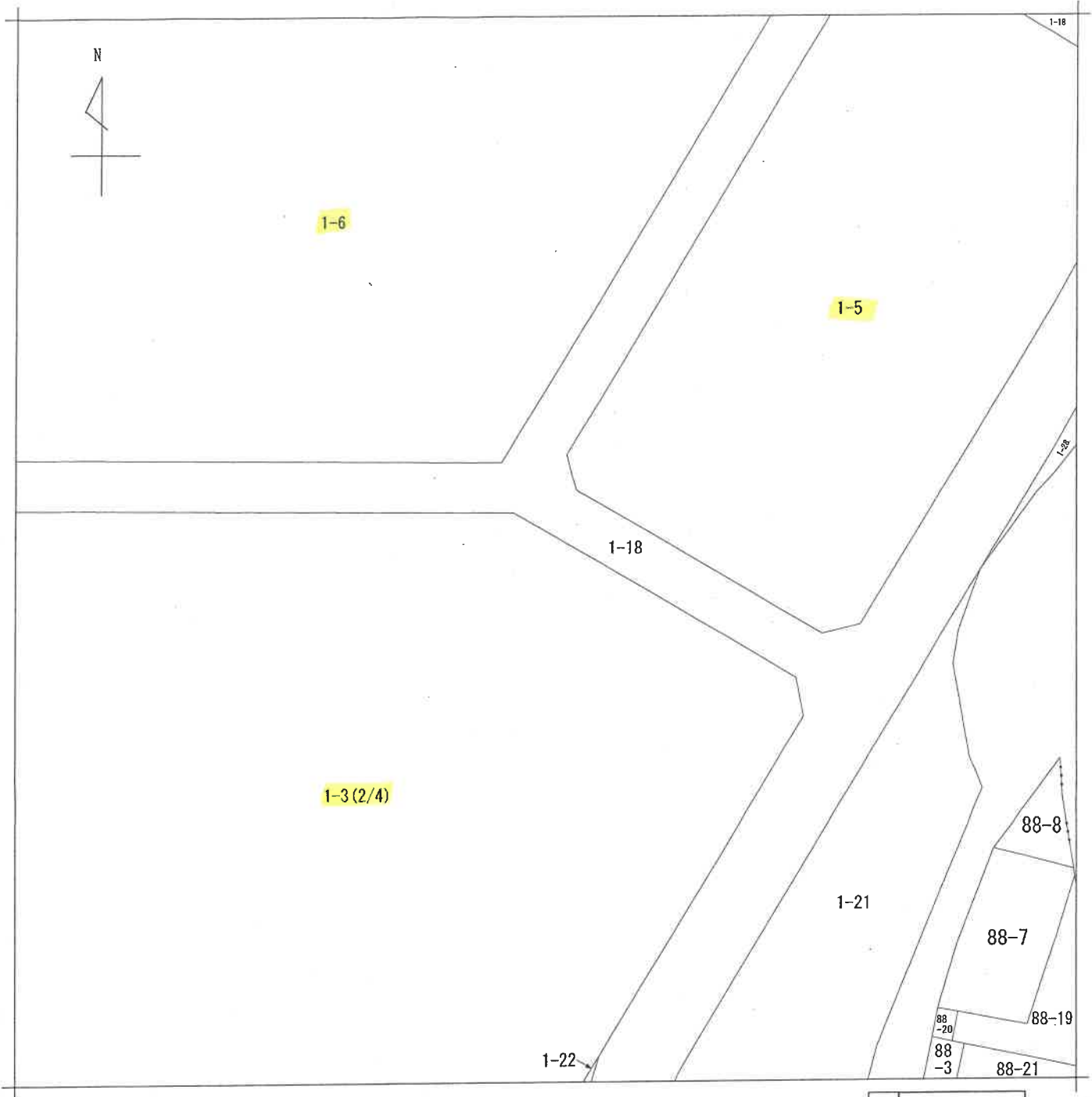
本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。



地番区域見出
馬堀海岸
4丁目
馬堀海岸4丁目

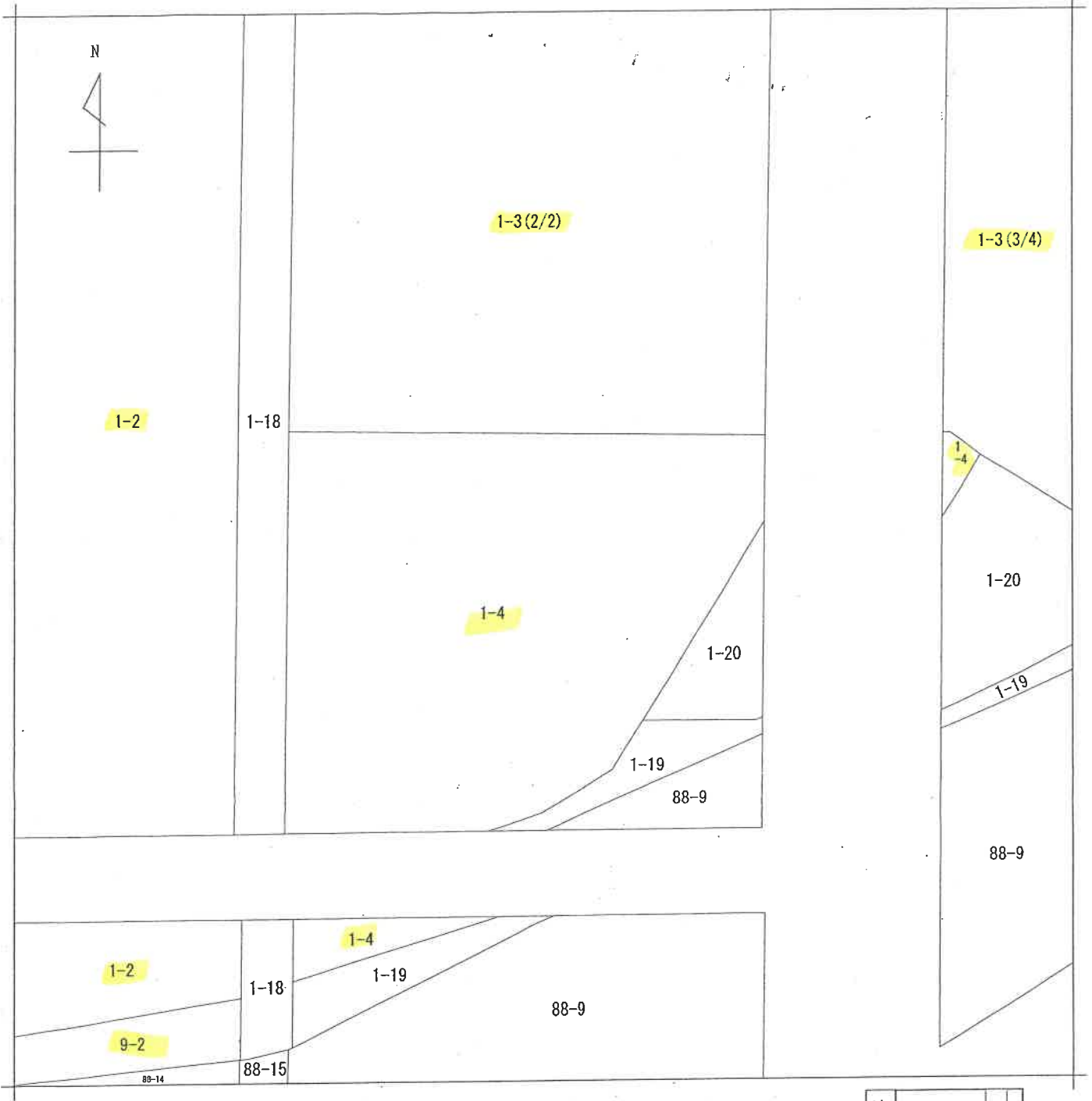
請求部	所在	横須賀市馬堀海岸四丁目			地番	1番3		
出力尺	1/500	精度分	座標系又は番号は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	その他
作成年月日				備付年月日(原図)			補記事項	

本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。



請求部	所在	横須賀市馬堀海岸四丁目			地番	1番3			
出力縮	1/500	精度区分	座標系又は番号は記号	分類	地図に準ずる図面			種類	その他
作成年月日				備付年月日(原図)				補記事項	

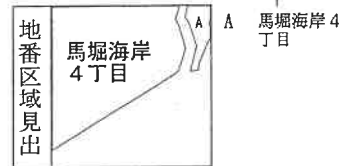
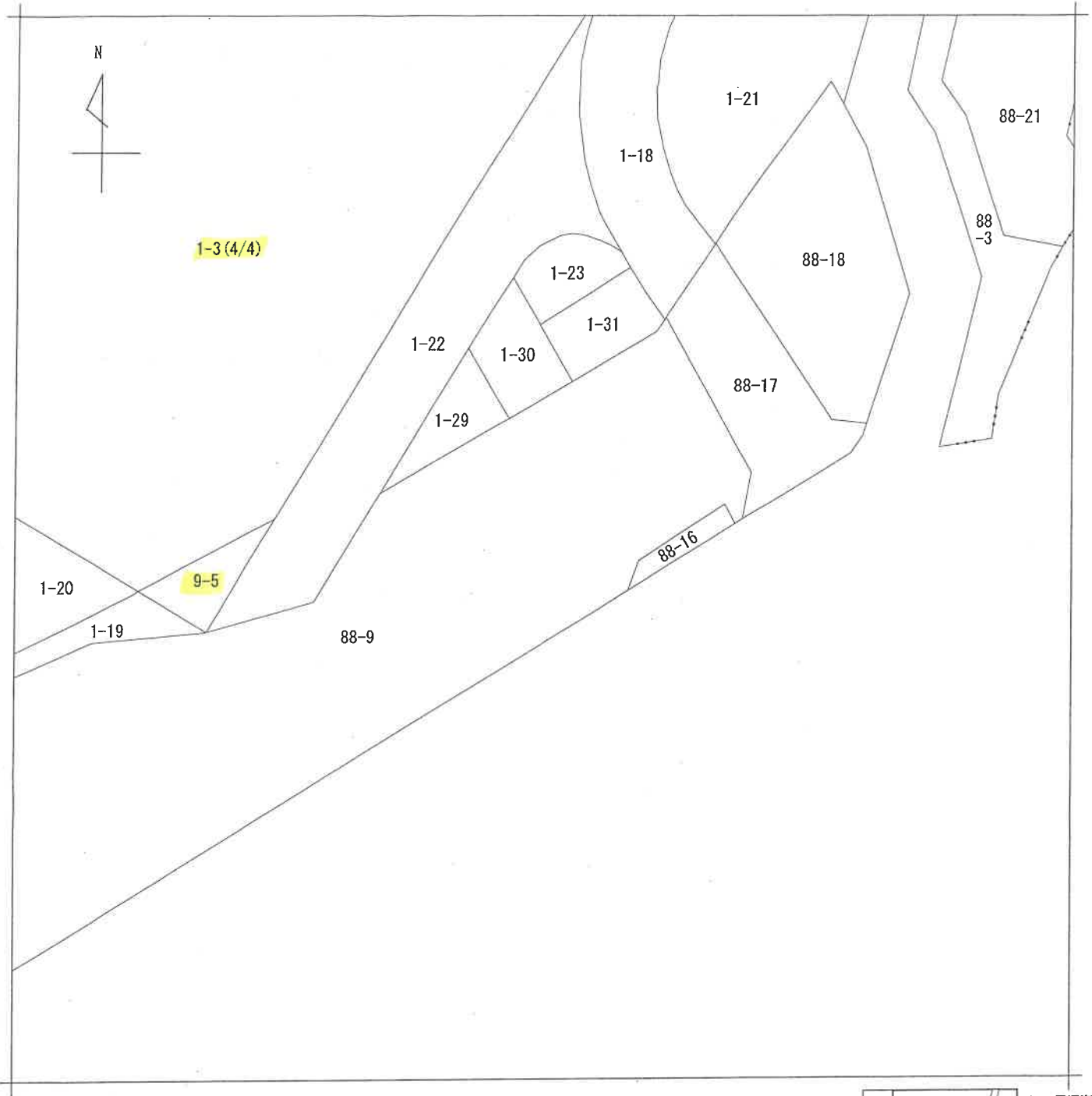
本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。



地番区域見出
馬堀海岸
4丁目
馬堀海岸4丁目
馬堀海岸4丁目

請求部分	所在		横須賀市馬堀海岸四丁目		地番	1番3		
出力縮尺	1/500	精度区分	座標系又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	その他
作成年月日	備付年月日(原図)			補記事項				

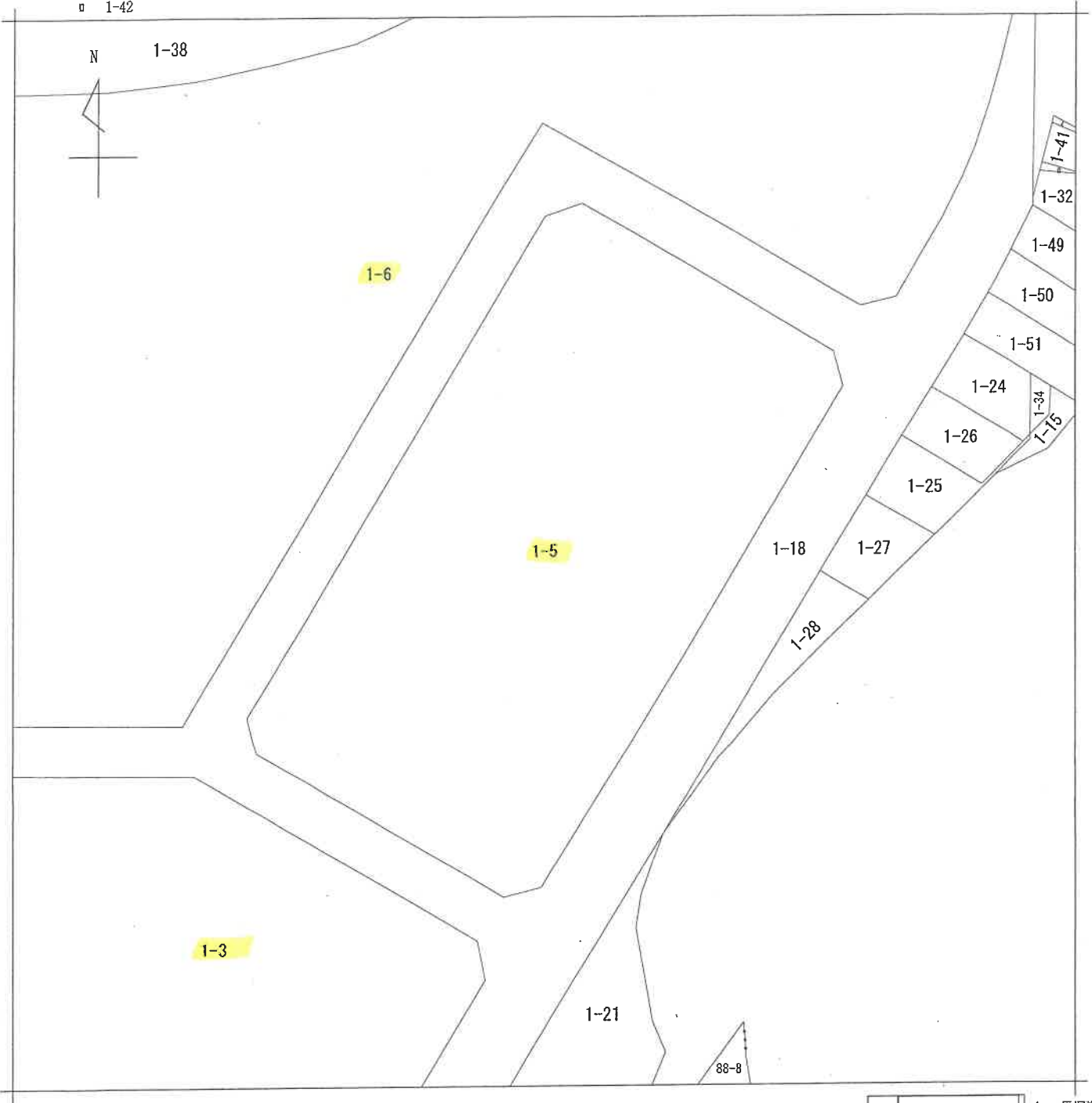
本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。



請求部	所在	横須賀市馬堀海岸四丁目			地番	1番3		
出力尺	1/500	精度区分	座標系 番号又は 記号	分類	地図に準ずる図面		種類	その他
作成年月日				備付年月日 (原図)			補記事項	

本図面は、A3判をA4判に縮小したものである

1-36
1-42



地番区域見出

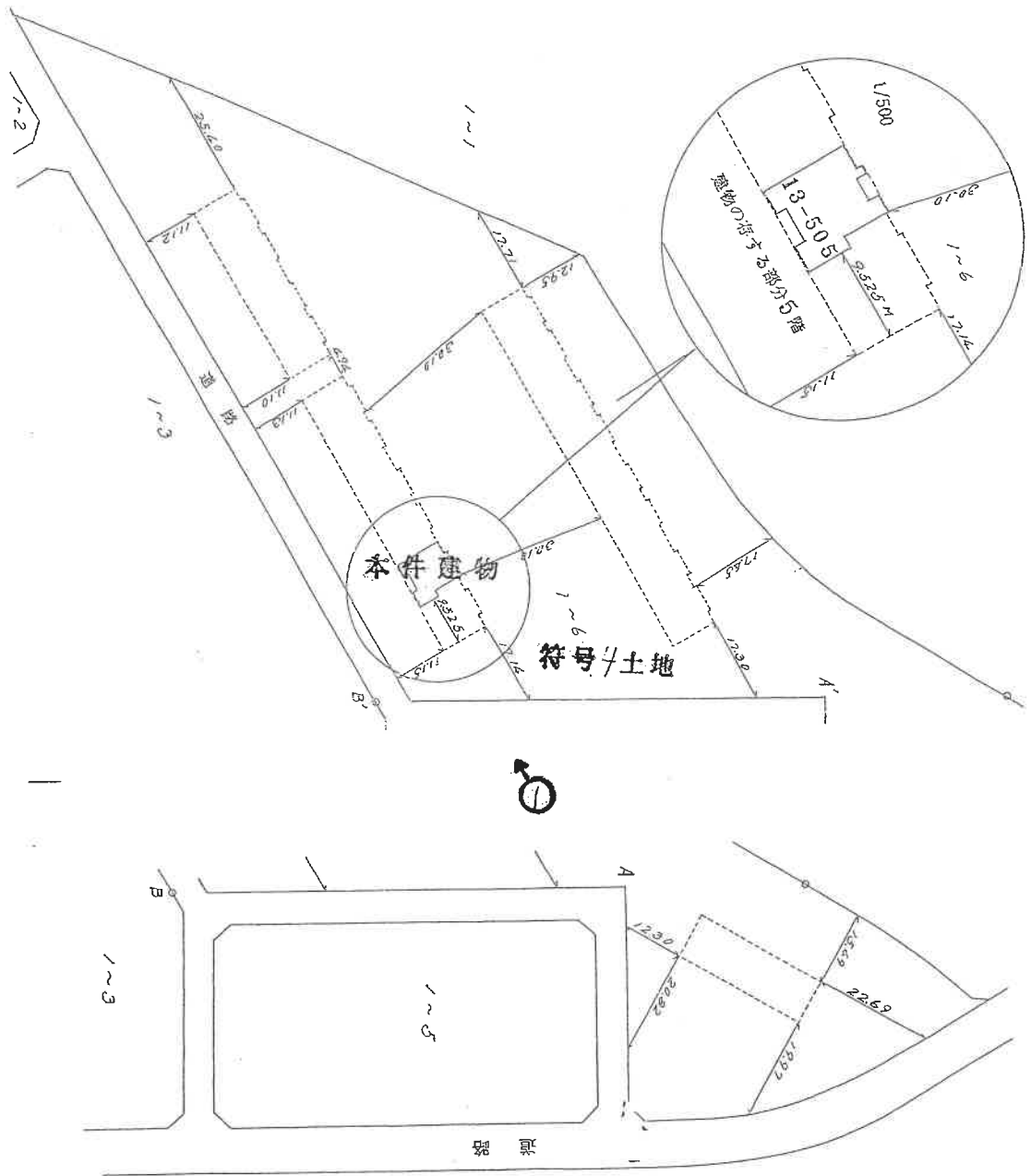
馬堀海岸
4丁目

A 馬堀海岸4丁目

請求部	所在	横須賀市馬堀海岸四丁目			地番	1番5		
出力尺	1/500	精度区分	座標系 番号又は 記号	分類	地図に準ずる図面		種類	その他
作成年月日				備付年月日 (原図)			補記事項	

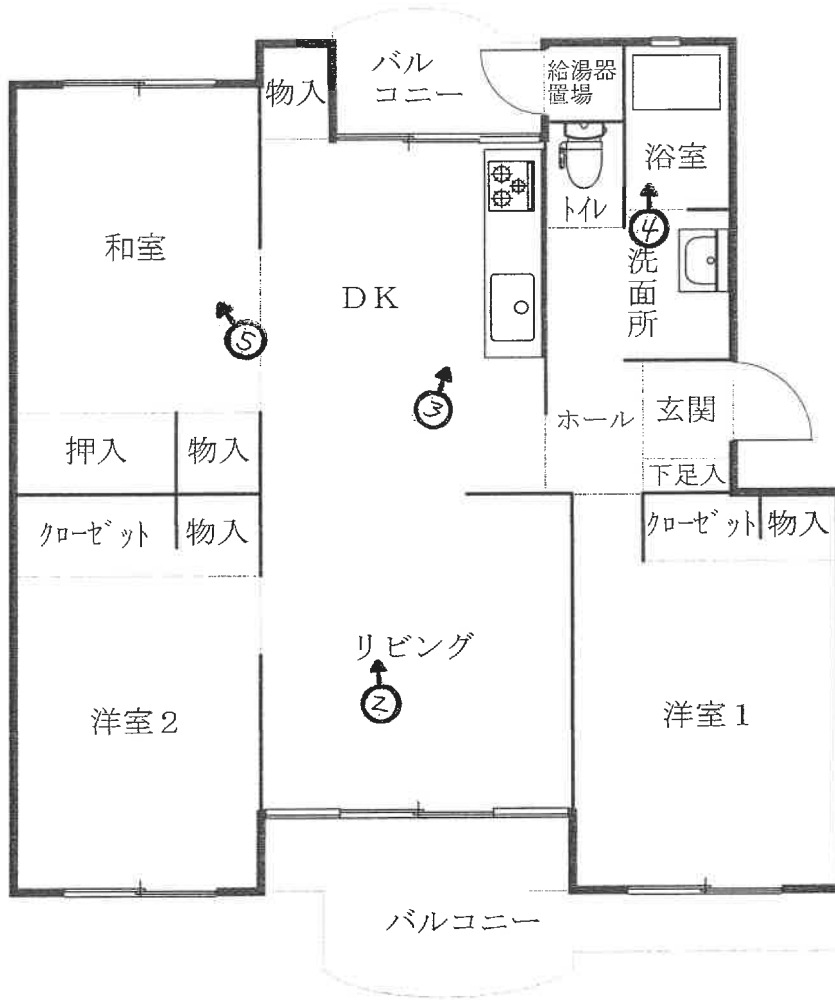
写真撮影方向図

←○は写真撮影位置・方向



←○は写真撮影位置・方向

間取図





①



②



③



④

(20 枚目)



⑤

令和7年(ケ)第 12 号
令和8年 4月 8日 現地調査
令和8年 4月17日 評 価

横浜地方裁判所横須賀支部

再 評 価 書

評価人 不動産鑑定士
野路 好孝

第1 評価額

物件番号	評価額
1	金 3,000,000円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 過去 2 回における期間入札・特別売却において買受の申出がなかった事実を考慮した価格とする。

第3 目的物件

番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	(住居表示) 馬堀海岸4-1-13-505
特 記 事 項		
なし		

*現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物件目録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 横須賀市馬堀海岸四丁目1番地6
建物の名称 西武郊外マンションマボリシーハイツ13号棟

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 馬堀海岸四丁目1番6の49
建物の名称 13-505
種 類 居宅
構 造 鉄筋コンクリート造1階建
床 面 積 5階部分 76.11平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番2
地 目 宅地
地 積 15773.19平方メートル
土地の符号 2
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番3
地 目 宅地
地 積 16682.63平方メートル
土地の符号 3
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番5
地 目 宅地
地 積 2976.55平方メートル



物 件 目 録

土地の符号 4
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番6
地 目 宅地
地 積 12431.16平方メートル
土地の符号 5
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目9番2
地 目 宅地
地 積 486.26平方メートル
土地の符号 6
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目9番5
地 目 宅地
地 積 73.49平方メートル
土地の符号 7
所在及び地番 横須賀市馬堀海岸四丁目1番4
地 目 宅地
地 積 2286.40平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1・2・3・4・5・6

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 5万分の1.15

土地の符号 7

敷地権の種類 所有権



物 件 目 録

敷地権の割合 5.96分の1



第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等

位置・交通	京急本線「馬堀海岸」駅の北東方約850m（道路距離）（本件建物が存する部分）	
付近の状況	マンション団地の住宅地域	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 立地適正化計画 その他の規制	市街化区域 第1種中高層住居専用地域 60% 200% 準防火地域 都市機能誘導区域外、居住誘導区域内 第1種高度地区 屋外広告物規制地域 宅地造成等工事規制区域 土砂災害警戒区域（急傾斜）（東側一部）
面地条件 （規模，形状等）	本件一棟の建物が所在する土地（符号4）	
	規模 形状 間口・奥行 地勢	12,431.16㎡（登記地積） 不整形 間口約155m（南側）、奥行約120m 平坦
	敷地権の目的である土地全体（符号1～7）	
	規模 地勢	50,709.68㎡（登記地積） 平坦
接面道路の状況	本件一棟の建物が所在する土地（符号4）は、南・南東・南西側で幅員約6m市道（建築基準法第42条1項）に、東側で幅員約9m市道（建築基準法第42条1項）に、それぞれほぼ等高に接面する。	
土地の利用状況等	本件一棟の建物が所在する符号4の土地は、本件一棟の建物を含め計4棟のマンションの敷地等として利用されている。符号4の土地を含む符号1～6の土地は、計15棟のマンションの敷地等として利用されている。符号7の土地は、管理事務所の建物の敷地及びテニスコートとして利用されている。	
供給処理施設	上水道	あり

	都市ガス	あり
	下水道	あり
敷地権の表示	敷地権の種類	所有権
	敷地権の割合	50,000分の115（符号1～6） 596分の1（符号7）
特記事項	◇本件敷地は神奈川県津波浸水想定マップの浸水想定区域内にある。	

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	西武郊外マンションマボリシーハイツ13号棟	
建物の用途	住宅（総戸数30戸）（登記記載）	
建築時期及び経済的 残存耐用年数	建築年月日	昭和52年11月11日（登記記載）
	経過年数	約49年
	経済的残存耐用年数	約4年
構造・延床面積	鉄筋コンクリート造5階建 延べ 2,713.95㎡	
仕様	屋根：陸屋根 外壁：吹付け	
設備	集合郵便受、物置、ゴミ置場、駐車場、自転車置場等	
建物の品等	使用資材	普通
	施工	普通
管理の形態等	管理組合	あり
	管理方式	委託
	管理会社	株式会社東急コミュニティー神奈川支店
	管理形態	日勤
管理の状況	普通	
特記事項	なし	

(2) 専有部分の概要

構 造	鉄筋コンクリート造1階建			
位 置	5階(505号室)・中間部屋 主要開口部の方位：南向き			
床 面 積	76.11㎡ (登記面積)			
間 取 り	3LDK			
バルコニー等	11.37㎡ (分譲時カタログ記載)			
仕 様	天 井	ビニールクロス貼等		
	床	フローリング、畳等		
	内 壁	ビニールクロス貼等		
	設 備	浴室、トイレ、キッチン等		
保守管理の状態	普通			
管 理 費 等	管理会社の回答によれば下記のとおり。 令和8年2月28日現在			
		月 額	滞 納 額	
	管 理 費	8,470 円	67,760 円	
	修 繕 積 立 金	12,750 円	102,000 円	
	そ の 他	駐 車 場 使 用 料	7,000 円	56,000 円
		物 置 使 用 料	1,500 円	12,000 円
備 考	遅延損害金年 14%			
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	令和8年4月8日：内部立入調査 所有者が占有している。			
特 記 事 項	◇所有者の陳述によれば、入居前にリフォームがされていた とのことである。 ◇下足入が背面の壁面から外れている。 ◇和室の襖に穴あき等の損傷がある。			

第5 評価額算出の過程

本件においては積算価格、比準価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

1 積算価格の試算

建物の価格に、敷地権価格を加算して、積算価格を試算した。

(1) 建物価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物価格を求めた。

再調達原価 (円/㎡)	専有面積 (㎡)	専有率	現 価 率	建 物 価 格 (円)
300,000	×76.11	÷0.84	×0.07	=1,900,000

専有率：共用部分も含む現況床面積に対する割合

現価率：経過年数49年、経済的残存耐用年数4年、

観察減価率(中古マンションの市場性等含む) 10%

：耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり
査定した。

$$\text{現価率} = \frac{\text{経済的残存耐用年数 4 年}}{(\text{経過年数 49 年} + \text{経済的残存耐用年数 4 年})} \times (1 - 0.1) = 0.07$$

(2) 敷地権価格（符号 1～7 の土地）

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

符号	標準画地価格 (円/㎡)	個別 格差	更地価格 (円/㎡)	地積 (㎡)	建付 減価	敷地権割合	敷地権価格 (円)
1	145,000	×1.05	152,000	×15,773.19	×0.9	$\times \frac{115}{50,000}$	= 4,960,000
2	145,000	×1.05	152,000	×16,682.63	×0.9	$\times \frac{115}{50,000}$	= 5,250,000
3	145,000	×1.05	152,000	×2,976.55	×0.9	$\times \frac{115}{50,000}$	= 940,000
4	145,000	×1.05	152,000	×12,431.16	×0.9	$\times \frac{115}{50,000}$	= 3,910,000
5	145,000	×1.05	152,000	×486.26	×0.9	$\times \frac{115}{50,000}$	= 150,000
6	145,000	×1.05	152,000	×73.49	×0.9	$\times \frac{115}{50,000}$	= 20,000
7	145,000	×1.05	152,000	×2,286.40	×0.9	$\times \frac{1}{596}$	= 520,000
計							15,750,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価公示地 横須賀-24

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & & \text{標準化} & & & \\
 & \text{地価公示価格} & \text{時点修正} & \text{補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & \\
 183,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{100.8}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{127} & = & 145,000 \text{ 円/㎡} &
 \end{array}$$

◇時点修正：令和 8 年 1 月 1 日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：地価公示地は標準的画地で補正の必要はない。

◇地域格差：地価公示地の所在する地域は対象地域に比べ接近条件、環境条件、行政的条件等の総合格差で上記のとおり。

個別格差：マンション適地等の総合格差で上記のとおり。

地積：登記数量

建付減価：建付減価率を 10%と判定した。

敷地権割合：登記上の敷地権割合による。

(3) 積算価格（敷地権付建物の価格）

前記で求めた基礎となる建物価格と敷地権価格を合算した額に、所要の修正を行った上、積算価格を求めた。

建物価格（円）	敷地権価格（円）	個別格差 （階層・位置・品等程度）	積算価格（円）
1,900,000	+15,750,000	×0.95	= 16,770,000

個別格差：階層別補正、位置別補正などの総合格差で上記のとおり。

階層別補正：0.95（5階）

位置別補正：1.00（中間部屋、南向き）

その他補正：1.00（なし）

相乗積 $0.95 \times 1.00 \times 1.00 = 0.95$

2 比準価格の試算

基準階の比準 価格（円/㎡）	個別格差 （階層・位置・品等程度）	その他の 個別格差	専有面積 （㎡）	比準価格(円)
170,000	×0.95	×1.00	×76.11	=12,290,000

基準階の比準価格：近隣地域・同一需給圏内の類似地域等にある同類型の区分所有建物の取引事例等を収集・分析し、各種補正及び価格形成要因の比較を行って、基準階専有部分の1㎡当たりの比準価格を査定した。

個別格差：積算価格の個別格差に同じ。

その他の個別格差：なし

3 収益価格（DCF法による）

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される正味純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法（Discounted Cash Flow法）による価格を以下のとおり査定した。

DCF法による価格査定表

（この表で採用している数字や指数は確定値ではなく、且つ買受人に保証しているものでもない）

3年間の 有効純収 益現価の 合計 (円)	正味復帰価格の現価					DCF法 による価格 (円)
	4年目期首 有効純収益 (円)	最終 還元 利回 り	3年目期末 復帰価格 (円) イ÷ウ×(1-0.03) ※1 エ	複利 現価率 ※2 (7.8%) オ	正味復帰 価格の現価 (円) エ×オ カ	
ア	イ	ウ				ア+カ キ
1,056,616 (12.2%)	815,932	8.3 %	9,535,591 =9,540,000	0.7983	7,615,782 (87.8%)	8,672,398 =8,670,000 (100%)

※1 売却に要する仲介手数料等を売却価格（イ÷ウ）の3%と査定した。

※2 複利現価率：複利現価率に用いる還元利回りは一般市場における収益物件の標準的な還元利回りを基準として決定した。

ア：目的物件を賃貸することにより保有期間中（第1期～第3期）に得られるであろうと予測した各期の正味純収益を現在価値に割り引いた額の合計である。

イ：保有期間末（第4期期首）の正味純収益である。売却準備完了後の目的物件の収益力を明示している。

ウ：4年目の正味純収益から売却予測価格を求める還元利回りであり、標準的還元利回りに目的物件の個別リスクを考慮して査定した。

エ：4年目の正味純収益を最終還元利回りで還元して求めた売却予測価格から目的物件の売却に伴う仲介手数料相当額を控除した額である。

オ：一般市場及び競売市場における類型別収益物件の標準的な還元利回り等を参考に査定した。

カ：売却予測価格の手取り価格に複利現価率を乗じて（割り引いて）求めた売却予測価格（手取り価格）の現在価値である。

キ：保有期間中の正味純収益の現価の合計（ア）に売却予測価格の現価（カ）を合算して、目的物件のDCF法による収益価格を結論付けている。

4 評価額の判定

(1) 試算価格の調整

以上により積算価格、比準価格、収益価格が求められた。マンション取引が多くみられることから、市場の実勢を反映した比準価格を重視し、積算価格を関連づけ、収益価格を参考として所要の調整を行ったうえ、調整後の価格を以下のとおり求めた。

加重平均割合 積算価格：40 比準価格：50 収益価格：10

	占有減価修正前の 試算価格（円）	占有減価修正	試算価格（円）
積算価格	16,770,000	×1.00	= 16,770,000
比準価格	12,290,000	×1.00	= 12,290,000
収益価格			8,670,000
調整後の価格			13,720,000

占有減価修正：なし

(2) 評価額の判定

調整後の価格 （円）	市場性 修正	競売市場 修正	滞納管理費 等相当額の 減価	その他の控 除減価（敷 金等）（円）	評 価 額 （円）
13,720,000	×0.8	×0.3	×0.91	— 0	=3,000,000

市場性修正：本件専有部分はエレベーターのない一棟の建物の5階部分に存すること、一棟の建物は新耐震基準前に建築された建物であること等による市場性の減退を考慮して-20%と判定した。

競売市場修正：過去2回における期間入札及び特別売却において買受けの申出がなかった事実等をも考慮して-70%と判定した。

滞納管理費等相当額の減価：滞納管理費等の控除割合は、管理費・修繕積立金滞納額の元本のみを基礎に9%と求めた。

その他の控除減価（敷金等）：なし

第6 参考価格資料

1 地価公示：横須賀-24

所 在：横須賀市馬堀海岸3丁目15番2 「馬堀海岸3-15-2」
価 格：183,000円/㎡
位 置：京急本線「馬堀海岸」駅約500m
価 格 時 点：令和8年1月1日
地 積：228㎡
供給処理施設：水道、ガス、下水
接 面 道 路：北側6.0m市道
用途指定等：第1種低層住居専用地域（建蔽率40%，容積率80%）
地 域 の 概 要：中規模一般住宅が建ち並ぶ海岸沿いの住宅地域

2 固定資産税評価額（令和6年度）

物件1（建物）	2,780,800円
符号1（土地）	1,337,471,800円（敷地権の割合50,000分の115）
符号2（土地）	1,228,709,000円（敷地権の割合50,000分の115）
符号3（土地）	284,400,400円（敷地権の割合50,000分の115）
符号4（土地）	759,904,300円（敷地権の割合50,000分の115）
符号5（土地）	41,231,900円（敷地権の割合50,000分の115）
符号6（土地）	5,412,600円（敷地権の割合50,000分の115）
符号7（土地）	182,543,800円（敷地権の割合596分の1）

3. 前回の売却基準価額

物件1 6,930,000円

第7 附属資料の表示（前回評価時の資料を引用）

位置図

公図写（縮小して合成）

建物図面写（A3判からA4判へ縮小）

各階平面図写（A3判からA4判へ縮小）

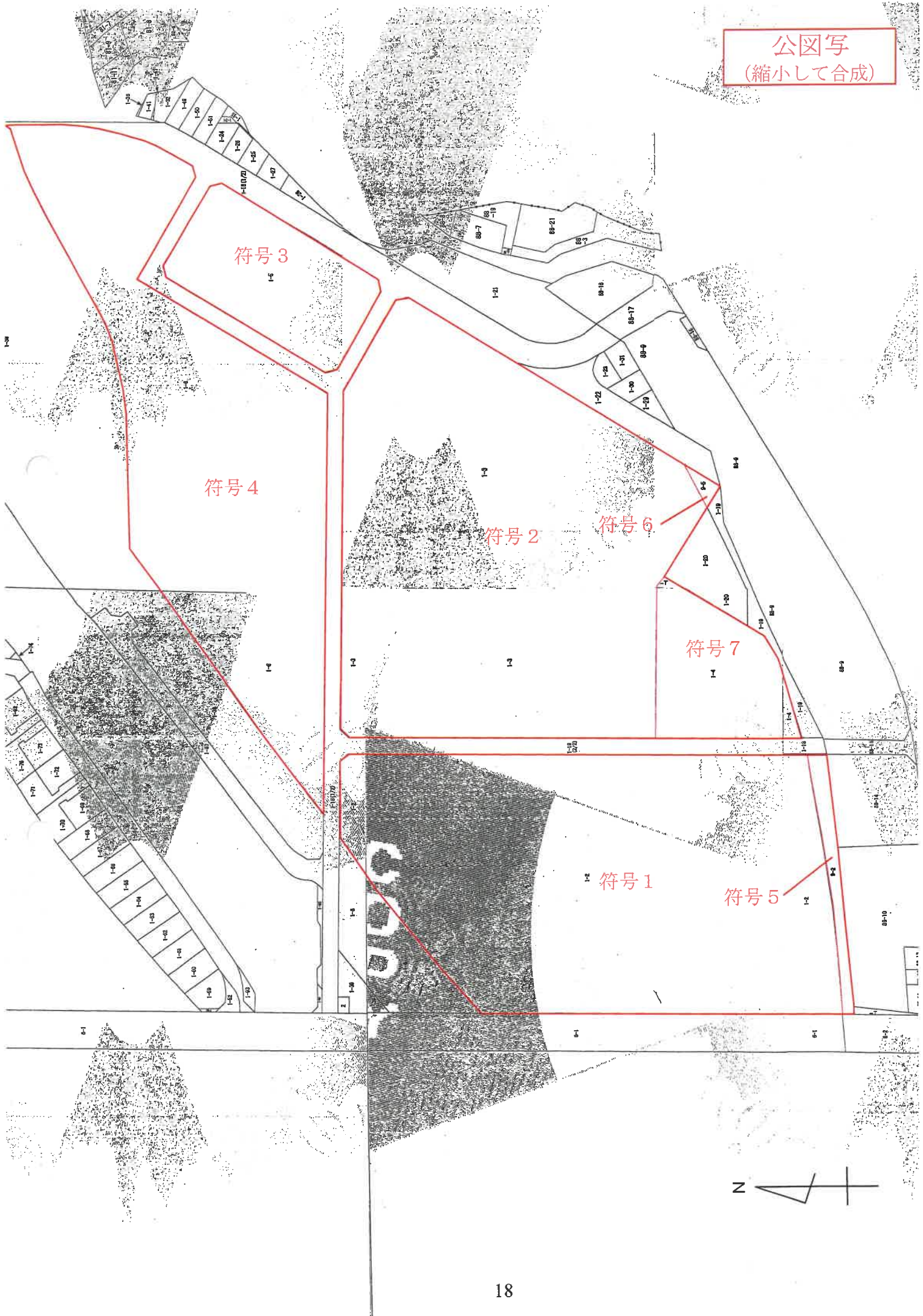
間取図

以 上



1:5,000 相当

地図上の1センチは 約 50メートル



各階平面図写
(A3判からA4判へ縮小)

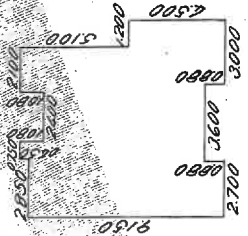
53 1 11

各階平面図

家屋番号 馬場海岸4丁目1番地6-49

建物の所在 横須賀市馬場海岸4丁目1番地6

13 号棟



求積

1.080	X	2.100	=	2.268.000
0.750	X	1.080	=	0.810.000
0.630	X	2.850	=	1.795.500
4.020	X	0.700	=	2.814.000
3.620	X	1.950	=	7.059.000
0.880	X	2.700	=	2.376.000
0.880	X	3.000	=	2.640.000
計				76.177.000

床面積 76 / ㎡

登記年月日...昭和53年1月11日

370576

作製者	縮尺 1/150	申請人	縮尺 1/150
年 / 月 / 日 作成			

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(横浜地方支務局横須賀支局管轄)
令和7年2月17日 東京支務局台電出票部 登記官

間取図

